

## オペレーターズマニュアル



**MTD 手押式芝刈機 BL17**

**MTD 自走式芝刈機 BL17SP**

※同封されている別紙の『BL17、BL17SP ご使用の手引き』も合わせてご参照ください。

### 警告

この機械を操作する前に、本マニュアルに記載されている安全上のルールと指示事項をよくお読みの上、それに従ってください。  
これらの指示に従わないと、怪我につながる恐れがあります。

## ご購入いただきありがとうございます。

この度はMTD製芝刈り機をお買い上げいただきありがとうございます。本機器は、適切に操作およびメンテナンスを行うことにより最大限の性能を発揮するように細心の注意をもって設計されています。本機器を操作する前に本マニュアルの内容をすべてお読みください。本マニュアルは、本機器を安全かつ容易にセットアップ、操作、メンテナンスする方法について解説しています。本機器を操作するすべての方は推奨される安全な作業方法を常に守ってください。これらの作業方法を守らないと、怪我や物損が発生する恐れがあります。本マニュアルに含まれる情報はすべて発行時点で最新の製品関連情報です。

本マニュアルで説明および図解している特性や機能はすべてのモデルに該当しない場合があります。当社はいかなる責任も負うことなく、予告なしに製品仕様、設計、および装置を変更する権限を有します。本機器に関するトラブルまたはご質問については、購入された販売店にご連絡ください。当社はユーザーの皆様常に十分満足して本機器をお使いいただきたいと思っております。

## 目次

操作に関する安全上の注意	2	メンテナンスと調整	8
組立とセットアップ	5	点検	8
コントロールと特性	7	トラブルシューティング	9
操作	7	分解図・パーツリスト	10
		MTD限定保証	14

## 製品情報の記録

新しい機器のセットアップと操作をする前に、本体のモデル（型式）プレートをご確認の上、必要な情報を右欄に記録してください。モデル（型式）プレートは、運転者の位置に立って、デッキの後ろを見下ろすでご確認いただけます。この情報は、ご購入された販売店にテクニカルサービスをご依頼される際に必要となります。

## モデル番号

---

## シリアル番号

---

## カスタマーサポート

本製品の修理などは、お買い上げの販売店までご連絡ください。

# 操作に関する安全上の注意



**警告！** この記号は、遵守しなかった場合に運転者の怪我や物損につながる恐れのある安全上の重要な注意事項を示します。本機器を操作する前に、本マニュアルに記載されているすべての指示事項をよくお読みの上、それに従ってください。これらの指示に従わないと、怪我につながる恐れがあります。この記号を見かけた場合は、警告の内容に十分ご注意ください。



**危険！** 危険！本機器は本マニュアルに記載されている安全な操作方法を前提として設計されています。運転者の不注意や誤操作は重大な怪我・事故につながる可能性があります。本機器は手足および指を切断する危険があり、また、ぶつかった物が飛ばされる危険もあります。下記の安全指示を守らないと、重大な怪我または死亡に至ることがあります。

### 一般的な操作

1. 本機器を組み立てる前に、本マニュアル全体をよくお読みください。操作する前に、機器本体および本マニュアルに明記されているすべての指示事項をお読みのうえ、理解し、それに従ってください。今後の定期的な参照や交換部品の注文に必要なため、本マニュアルは安全な場所に保管してください。
2. 本機器を操作する前に、本機器のコントロールおよび適切な使用方法について十分理解してください。
3. 本機器は精密な動力機器であり、玩具ではありません。操作時には常に十分に注意してください。本機器は芝生を刈り取ることを目的として設計されています。その他の目的に本機器を使用しないでください。
4. 子供には本機器を操作させないでください。
5. 安全な操作方法を十分に理解し、責任を持って操作に当たることができる方が本機器を操作することができます。
6. 刈り刃が当たったり吸い寄せたり引き飛ばしたりする恐れのある石、棒、針金、およびその他の異物をすべて取り除いてください。物が飛ばされると重大な怪我につながる恐れがあります。
7. 道路、歩道、近くにいる人物などに向かって物が排出されることを防ぐため、どのようなパターンで刈り取りを行うかを予め計画しておいてください。また、壁などに向かって物が排出されないようにする必要があります。刈り刃との接触や飛ばされた物による怪我を防ぐため、ハンドル後方の操作範囲に運転者が立ち、芝刈り機の操作中は、周辺の人・ペット等と刈り刃の間に少なくとも75フィート（約22.86メートル）の距離を空けてください。エリア内に運転者以外の人が入ってきた場合は機器を停止してください。
8. 機器の操作中や調整、または修理を行っている間は、常に安全ゴーグルを着用して、目を保護してください。物が跳ね飛ばされると目に重度の怪我を負う危険があります。

9. 靴底が固い頑丈な作業用シューズ、体に密着したスラックスおよびシャツを着用してください。腕や足を覆うシャツやズボンおよび鋼鉄が入ったつま先の靴（安全靴）をお勧めします。本機器を、裸足、サンダル、スリッパ、または軽量の運動靴などを着用して操作しないでください。
10. デッキ付近ならびに回転部分の近くまたは下部に手や足を近づけないでください。刈り刃に接触した場合、手・手指・足指を切断する恐れがあります。
11. デッキが破損している場合は、異物が刈り刃にぶつかるまたは飛び出す可能性があり、重大な怪我につながる恐れがありますので使用をお控え下さい。
12. 怪我の多くは、滑ったりつまずいたりした際に足の上に芝刈り機を引き寄せてしまった結果発生しています。滑ったりつまずいたりした際は芝刈り機にしがみつかないで、ただちにハンドルを放してください。
13. 歩行中は芝刈機を手前に引き寄せないでください。芝刈機を壁や障害物から遠ざける必要がある場合は、最初に後ろの足元を確認してつまずきの危険がないことを確認し、次のステップに従ってください。
  - a. 両腕が完全に伸びるまで芝刈り機の後方に下がります。
  - b. 足元がしっかり安定してバランスが取れていることを確認します。
  - c. 距離の半分を超えない程度まで芝刈り機をゆっくりと引き寄せます。
  - d. 必要に応じて上記のステップを繰り返します。
14. アルコールや薬物を摂取した状態で芝刈機を操作しないでください。
15. 機器に自走装置を装備している場合、エンジン始動時に自走装置を有効にしないでください。
16. コントロールレバーが安全装置です。コントロールレバーの操作を省略しないでください。コントロールレバーの操作を省略すると安全装置が作動しなくなり、回転する刈り刃に接触して重大な怪我につながる可能性があります。コントロールレバーが両方向に容易に操作可能で、解放時に自動的に解除位置にもどる必要があります。
17. 湿った状態の芝生で芝刈機を操作しないでください。滑って転倒すると重大な怪我につながる恐れがあります。足元が不安定な場合は、コントロールレバーをすぐに放してください。刈り刃が3秒以内に回転を停止します。
18. 日光または十分な人工光の下でのみ操作を行ってください。走らず、歩いて操作してください。
19. 砂利道や歩道、道路上を移動する際はエンジンを停止したうえで移動して下さい。
20. 機器が異常に振動する場合は、エンジンを停止し、すぐに原因を調べてください。振動はトラブルの兆候です。
21. 集草バッグの設置・取り外しおよび本体を掃除する前に、エンジンを停止させ、刈り刃が完全に停止するまでお待ちください。刈り刃はコントロールレバーの解放後も数秒間回転しています。刈り刃の回転が完全に停止するまでは、デッキ内を触れたりしないでください。
22. 排出カバー、集草バッグ、刈り刃コントロール、またはその他の安全保護装置を設置していない状態で、芝刈り機を操作しないでください。安全装置が故障している場合は芝刈り機を操作しないでください。操作すると、怪我につながる恐れがあります。
23. メーカー純正の部品および付属部品のみを使用してください。他の部品を使用すると、怪我につながる恐れがあります。エンジン始動時には、コードを抵抗が感じられるまで引いた後、一気に引っ張ります。スターターコードの急激な引き戻し（反動）によって、コードを放す前に手や腕がエンジンに引き寄せられることがあります。骨折、打撲、または捻挫に至る恐れがあります。
24. 本マニュアルに記載されていない状況が発生した場合は、注意して、適切な判断を行ってください。サポートの依頼はご購入された販売店までご連絡ください。

## 傾斜地での操作

傾斜地では足の滑りによる転落事故が発生することが多く、重大な怪我につながる恐れがあります。傾斜地での操作は特に注意が必要です。傾斜地での操作に不安がある場合は本機器の使用をお止めください。安全のため、傾斜地や勾配のある場所で本機器を操作する前に、本マニュアルに付属している傾斜計を使用して傾斜地の測定を行ってください。傾斜地の勾配が15度を超える場合は本機器の使用をお止めください。

## 可

1. 傾斜地を横切るように運転して、上下方向には運転しないでください。傾斜地で方向転換する際には十分に注意してください。
2. 穴、溝、岩、隠れた障害物、または凹凸に注意してください。滑ったりつまずいたりする恐れがあります。草丈の高い場所では目に見えない障害物があることがあります。
3. 常に足元に注意してください。滑って転倒すると重大な怪我につながる恐れがあります。足元が不安定な場合は、コントロールレバーをすぐに放してください。刈り刃が3秒以内に回転を停止します。

## 不可

1. 急斜面、溝、または盛り土の近くでは本機器を使用しないでください。足元が不安定になることがあります。
2. 傾斜計の測定結果が15度を超える傾斜地では本機器を使用しないでください。
3. 湿った芝生では本機器を使用しないでください。足元が不安定になり足を滑らせる恐れがあります。

## 幼児

運転者が幼児の存在に注意していないと、大事故につながる可能性があります。幼児は芝刈機や刈り取りの様子に好奇心を持つものです。幼児は危険があることを理解していません。幼児が最後に見かけた場所に常にいるとは考えないでください。

1. 刈り取りを行っているエリアに幼児を近づけず、常に運転者以外の大人が監視してください。
2. 十分に注意して、刈り取りのエリアに幼児が入ってきた場合は芝刈り機を停止してください。後方に移動する前およびその間は、幼児がいけないか背後の確認を行ってください。
3. 幼児が芝刈機に飛び込んでくる可能性のある死角、戸口、低高木、またはその他の視界を遮る障害物に近づく際に十分に注意してください。
4. 高温状態または運転中のエンジンに幼児を近づけないでください。高温になったマフラーで火傷を負う恐れがあります。
5. 14歳未満のお子様は本機器を操作させないでください。14歳以上のお子様は本マニュアルおよび機器本体に明記されている指示事項と安全な操作方法を読んで理解したうえ、大人の指導と監督の下で本機器を操作してください。

## サービス/ガソリンの安全な取り扱い

1. 怪我や物損を防ぐため、ガソリンの取り扱いには十分に注意してください。ガソリンは燃焼性が極めて高く、気化ガスには高い爆発性があります。体や衣服にガソリンが付着すると発火して重大な怪我につながる恐れがあります。付着した場合はすぐに洗い流し、衣服を着替えてください。
2. 承認されたガソリン容器のみを使用してください。
3. 車両の内部またはトラックやトレーラーの荷台の上ではガソリンを入れないでください。必ず本機を地面の上に置いてガソリンを入れてください。
4. タバコ、パイプ等の発火源はすべて消してください。
5. 気化ガスが充満するため、屋内で本機器を充填しないでください。
6. エンジンの高温時または運転中にガスキャップを取り外したり燃料を追加したりしないでください。燃料を充填する前にエンジンが冷えるまで少なくとも2分待ってください。
7. 燃料タンクに燃料を過充填しないでください。燃料が膨張した時に備えて、タンクの充填時にはフィルターネックの下部に少なくとも1インチ（約2.5cm）の余裕を空けてください。
8. ガスキャップを取り付けて、しっかりと締めてください。
9. ガソリンがこぼれた場合は、エンジンと装置から拭き取ってください。本機器を別の場所へ移動させてください。エンジンを始動する前に5分待ってください。
10. 本機器またはガソリン容器を、直火、火花、または点火バーナーの近く、および、湯沸かし器、室内暖房機、かまど、衣類乾燥機、またはその他のガス器具の上に保管しないでください。
11. 火災を防ぐため、本機器に草、葉、またはその他の堆積物が詰まらないようにしてください。こぼれたオイルや燃料を拭き取り、燃料が浸み込んだ堆積物を取り除いてください。
12. 本機器を保管する前に冷えるまで少なくとも5分待ってください。

## 一般的なサービス：

1. 屋内または換気の悪い場所でエンジンを運転しないでください。エンジンの排気ガスには無臭の致死性ガスである一酸化炭素が含まれています。
2. クリーニング、修理、または検査を行う前に、刈り刃およびすべての可動部分が停止していることを確認してください。スパークプラグワイヤーを取り外し、エンジンに接地して、エンジンが予期せず作動することを防止してください。
3. 刈り刃やエンジンの取り付けボルトが緩んでいないか、仕様前に必ずチェックしてください。また、刈り刃に破損がないか目視を確認してください。交換には本マニュアルの一覧にある部品のみを使用してください。装置の仕様と適合しない部品を使用すると、性能や安全性の低下につながる可能性があります。
4. 刈り刃が鋭いため、刈り刃を触るときには必ず手袋をしてください。安全な状況で使用するよう、ご十分に注意してください。
5. 装置を安全に作動させるため、すべてのナット、ボルト、ネジをしっかり締めてください。
6. 安全装置を改造しないでください。安全装置が正常に作動することを定期的にチェックしてください。
7. 異物にぶつかった場合は、エンジンを停止し、スパークプラグワイヤーを取り外して、エンジンに接地してください。芝刈機に破損がないか全体を確認してください。芝刈機を始動させて運転する前に破損を修理してください。
8. エンジンが動いている時は、ホイールを触ったり、刈り取り高さを調整しないでください。集草バッグ部品、排出カバーなどは壊れやすい部品です。安全のために、定期的にチェックしてください。交換には本マニュアルの一覧にある部品のみを使用してください。装置の仕様と適合しない部品を使用すると、性能や安全性の低下につながる可能性があります。
9. エンジンのガバナの設定を変更しないでください。変更するとエンジンがオーバースピードになることがあります。ガバナはエンジンの安全な最大運転速度を制御するものです。
10. 燃料ライン、タンク、キャップ、金具に破損や漏れがないかチェックしてください。必要場合は交換してください。
11. スパークプラグを取り外した状態でエンジンのリコイルを引かないでください。
12. 廃棄物の処理に関する法律や規則を順守してください。液体や固形物を不正に廃棄すると環境に悪影響を与える原因になります。

## エンジンを改造しない：

重大な怪我や死亡事故を防ぐため、エンジンは決して改造しないでください。ガバナの設定を変更すると、エンジンが危険なスピードで暴走する原因になります。エンジンガバナの出荷時の設定を決して変更しないでください。

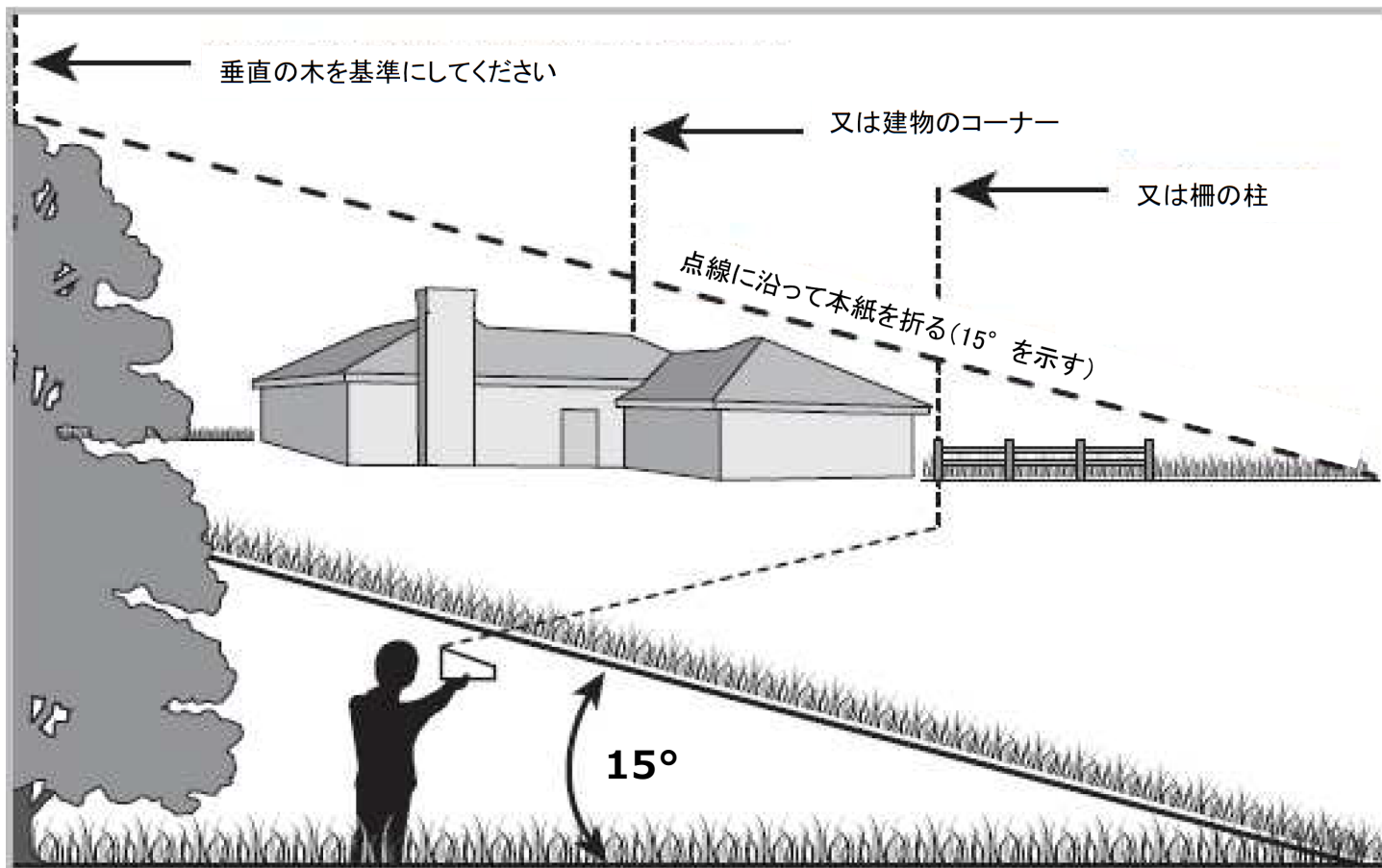
## 安全に関する記号

このページでは本製品の安全に関する記号について説明します。本機器の組み立および操作を行う前に、本機器に関するすべての指示事項をお読みのうえ、理解し、それに従ってください。

記号	説明
	オペレーターズマニュアル参照 組み立および操作を行う前に、本マニュアルにあるすべての指示事項をお読みのうえ、理解し、それに従ってください。
	危険 — 回転する刈り刃 怪我を防ぐために、手や足を近づけないでください。排出カバー、または集草バッグが違う位置にある場合は、操作しないでください。以上の部分が壊れた場合はすぐに交換してください。
	危険 — 近隣の人 幼児など、人が近隣にいる時には本機器を使用しないでください。
	危険 — 手足の切傷 手や足を回転部分に近づけないでください。
	危険 — 堆積物の跳ね返り 本機器によって跳ね飛ばされる可能性のある物を取り除いてください。安全メガネを着用してください。
	危険 — 傾斜地 傾斜地では十分に注意してください。勾配が15度を超える傾斜地では本機器を使用しないでください。
	警告 — ガソリンは高可燃性です エンジンに燃料を充填する前に冷えるまで少なくとも2分間待ってください。
	警告 — 一酸化炭素 屋内または換気の悪い場所でエンジンを運転しないでください。エンジンの排気ガスには無臭の致死性ガスである一酸化炭素が含まれています。
	警告 — 表面高温 エンジン部品（特にマフラー）は運転中に非常に高温になります。エンジンとマフラーに触れる前に冷えるまでお待ちください。
	重要 — 刈り刃コントロール エンジンと刈り刃を停止するために、刈り刃コントロールを放してください。



**警告！** オーナーの責任 — 動力機器である本機器は、本マニュアルおよび明記されている警告および指示事項をお読みのうえ、理解し、それに従うことができる方のみで使用を限定してください。これらの指示事項は保管してください！



この斜面ゲージで斜面を安全に作業できるかを判断してください。



**警告！** こんな斜面で芝刈機を操作しないでください。15°以上の斜面を操作しないでください。歩行式芝刈機は、斜面を横切り方向で芝刈をし、上下方向をしないでください。

## 組立とセットアップ

3

### 1. 梱包品

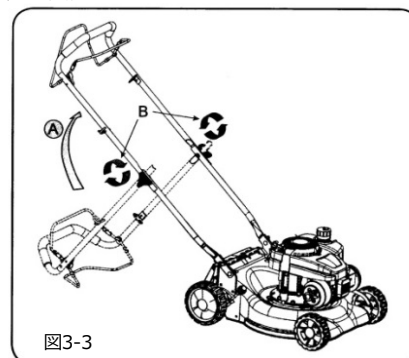
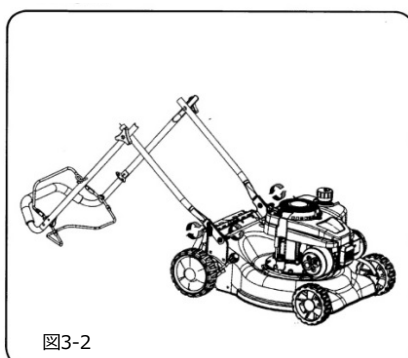
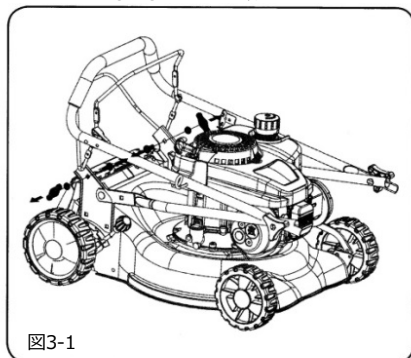
○芝刈機 1台   ○集草バッグ 1個   ○後方排出プラグ 2本   ○取扱説明書

### 2. 組み立て

**注) この機器はエンジンにエンジンオイルとガソリンが入っていない状態で出荷するため、ご使用前にエンジンオイルとガソリンを補給してください。**

#### 2-1. ハンドル

1. アッパーとローハンドル間の包装材料を外してください。
2. 図3-1に示すようにハンドルからウイングナット、平ワッシャとボルトを取り外してください。隣接のウイングナットとボルトは緩めてください。
3. 芝刈機を安定させて、図3-2に示すようにアッパーとローハンドルを後ろに回転してください。**注)ハンドルを持ち上げるときに、ケーブルを挟まないようご注意ください。**
4. ローハンドルの穴とハンドルブラケットの穴の位置を合わせて、ハンドルをステップ2で取り外したウイングナット、平ワッシャ、ボルトを正しい位置に入れてください。そして隣接のウイングナットを締め付けてください。図3-2参照。
5. ローハンドルと直線になるようアッパーハンドルを回転してください。アッパーハンドルを固定するためにしっかりウイングナットを締め付けてください。図3-3参照。



6. ロープガイドは、操作側から見てアッパーハンドルの右側に取り付けられています。下記の手順に従って、ロープガイドにスターターロープを取り付けてください。図3-4 参照

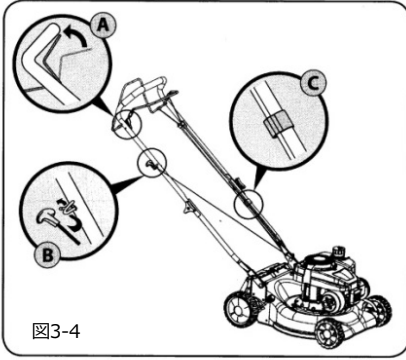


図3-4

- A. 刈刃コントロールレバーをハンドルグリップに押し付けてるよう握ってください。
- B. ゆっくりエンジンからスターターロープを引いて、ロープガイドに入れてください。
- C. ケーブルガイドを使ってケーブルをローハンドルに固定してください。

## 2-2. 集草バッグ

1. 下記のステップに従って、集草バッグを組立て下さい。

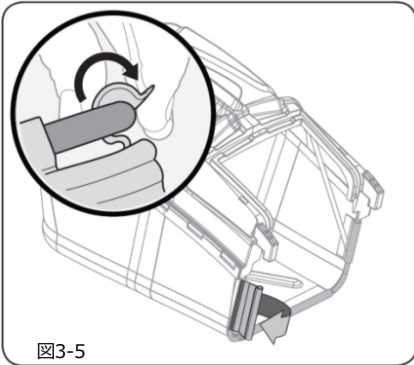


図3-5

- A. フレームのフックに集草バッグのプラスチックチャンネルをはめてください。図3-5 参照

2. 下記のステップに従って、集草バッグを取り付けてください。

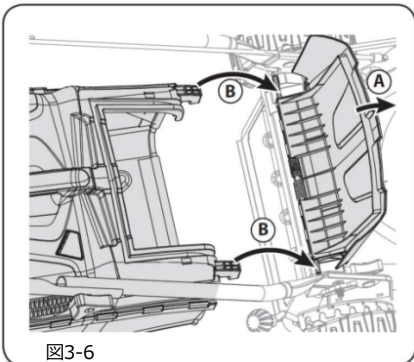


図3-6

- A. リア排出カバーを持ち上げてください。
- B. 図3-6 に示すように、正しい位置に付けてください。排出カバーを放して集草バッグを取り付けてください。

集草バッグを取り外すためには、芝刈機のリア排出カバーを持ち上げてください。リア排出カバーのピボットから集草バッグを持ち上げてください。芝刈機のリア開口部を閉じるために、リア排出カバーを戻してください。

## 2-3. 集草バッグ無しでのリア芝排出

集草バッグなしで後部から刈り取った芝の放出ができるよう設計されています。

1. 下記のステップに従って、リア排出プラグを取り付けてください。

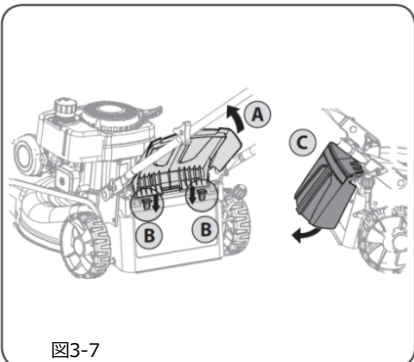


図3-7

- A. リア排出カバーを持ち上げてください。
- B. リア排出プラグをブラケットの2つの長方形の穴に挿入してください。
- C. 排出カバーを放してプラグに乗せてください。

## 3. 調整

### 3-1. 刈り取り高さ

右側リアホイールの上に刈り取り高さを調整するレバーがあります。

1. ホイール側に高さ調整レバーを引いてください。
2. レバーを動かして刈り取り高さを調整してください。図3-8 参照

注) 下記図はBL17手押し式芝刈機の調整方法です。

BL17SP自走式芝刈機はHigherとLowerの調整が逆方向となります。

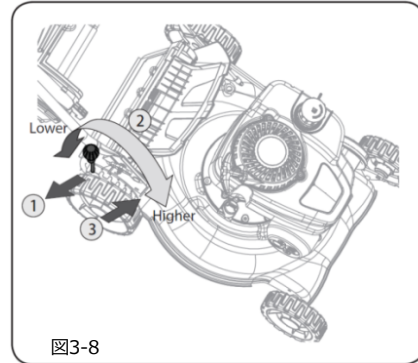


図3-8

重要：凸凹、起伏のあるの芝地で作業するときは、高さ調整レバーを高めめの位置に調整してください。

### 3-2. ハンドル高さ

作業しやすいように、ハンドルの高さを調整することができます。下記のステップに従ってハンドルを調整してください。

1. ウイングナットとボルトをハンドルから取り外してください。図3-9 参照
2. ハンドルを最も快適である3つの位置のうちの1つにつけてください。
3. ウイングナットとボルトで固定してください。

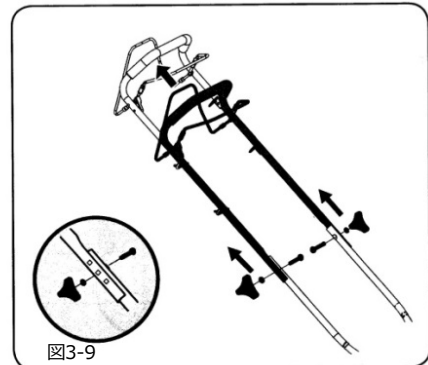


図3-9

## 4. エンジン

### 4-1. ガソリンとエンジンオイルの補給

1. 初めて箱から出してエンジンを起動する前に、エンジンオイルを入れてください。

推奨オイル：エンジンオイルは4サイクル用エンジンオイル10W30  
注油容量：600ml (新品未使用時)

2. 燃料タンクにガソリンを入れてください。

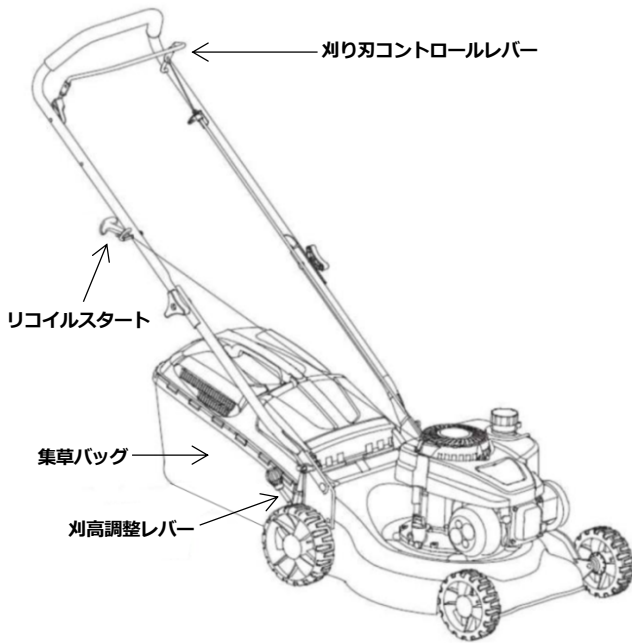
使用燃料：無鉛レギュラーガソリン



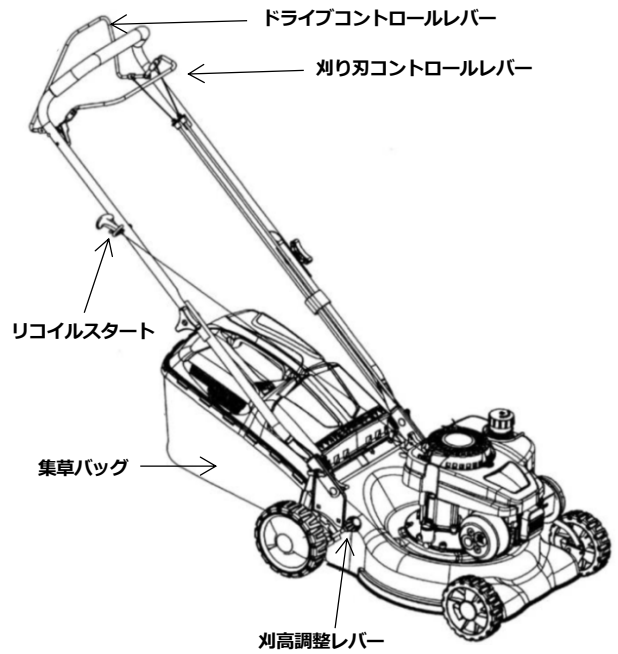
### 警告！

ガソリンを取り扱うときには、十分に注意してください。ガソリンは引火性が極めて高く危険です。ガソリンは爆発します。エンジンが熱いときにまたは作動中には、燃料補給しないで下さい。タバコ、葉巻、パイプなどのすべての火を消して下さい。

## BL17 手押し式芝刈機



## BL17SP 自走式芝刈機



### 刈り刃コントロール (BL17/BL17SP)

刈り刃コントロールは芝刈機のアッパーハンドルに取り付けられています。回転刃を 작동させるために、ハンドルグリップ側に刈り刃コントロールレバーを握ってください。レバーを放すとエンジンと刈り刃は停止します。



**警告！** 刈り刃コントロールは安全装置です。刈り刃コントロールの操作を無効にしないでください。

### 刈高調整レバー (BL17/BL17SP)

調整レバーは右リアホイール部にあります。お好みの刈り取り高さに調整してお使いください。

### 集草バッグ (BL17/BL17SP)

集草バッグは芝刈機の後ろに配置され、刈り取った芝を収集します。集草バッグがいっぱいになったら、集草バッグをはずし刈り取った芝を捨ててください。

### リコイルスタート (BL17/BL17SP)

リコイルスタートは右側のアッパーハンドル側部に取付けます。機器の後ろに立って、刈り刃コントロールレバーをにぎり、リコイルスタートを引いて、エンジンを始動してください。

### ドライブコントロール (BL17SPのみ)

ドライブコントロールは、ハンドルの後ろ側に取り付けられています。ドライブコントロールレバーを握ると芝刈機が前進します。レバーを放すと走行が止まります。

# 操作

## 1. エンジンの始動&停止/使用

### 1-1. エンジンの始動&停止 (ご使用の手引きもご参照ください)

1. プライマーポンプを3回押します。
2. 刈り刃コントロールレバーをハンドルと接するまでしっかりとにぎりリコイルスタートを引きます。
3. 刈り刃コントロールレバーを放すとエンジンは停止します。

### 1-2. 芝刈機の使用

石、棒、ワイヤーまたは他の物が芝刈機のエンジンに損害を与えることがありますので、芝生に異物がないか確かめてください。異物は芝刈機であらゆる方向に飛散することがあるため、運転者及び他人に重大な傷害を引き起こす恐れがあります。



**警告！** 芝刈機の使用は異物が目に入るなど目に重大な傷害を引き起こすことがあります。芝刈機を使用するとき、又は調整、修理するときには、必ず安全眼鏡を着用してください。

## 2. 集草バッグの使用

芝刈機を操作するときに、刈り取った芝を集めるために集草バッグが使用できます。

1. 組立&準備セクションの指示に従って集草バッグを取付けてください。芝刈機を動かすと刈り取った芝は自動的にバッグに集まります。
2. 排出カバーを開けて、集草バッグを持ち上げ芝刈機から離してください。刈り取った芝を処理したら、バッグを戻してください。



**警告！** 異物にぶつかったときには、エンジンを止めてください。スパークプラグからプラグキャップをはずして、徹底的に機械が破損していないか検査し、再起動する前に壊れている部品を交換してください。機械はすぐに検査、修理してください。

## 1. メンテナンス

### 1-1. 一般的な推奨事項

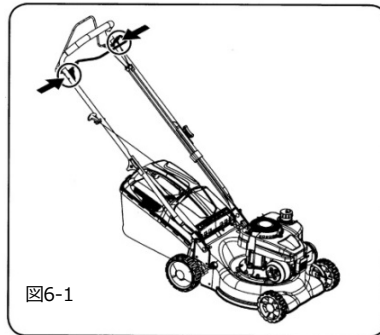
1. メンテナンスを行う時には、常に安全上のルールに従ってください。
2. 本芝刈機の保証は、使用者の誤用や不注意による損害には適用されません。保証の適用を受けるためには、使用者は本書の指示に従って芝刈機のメンテナンスを行う必要があります。
3. エンジンにより制御される回転数を変更した場合、エンジンに対する保証が無効になります。
4. すべての調整はシーズンごとに少なくとも1回点検を実施する必要があります。
5. 定期的なすべての項目を点検して、可動部の動きや固定部の緩みがないことをしっかりと確認してください。



**警告！** 本機器のメンテナンスを行う前には、常にエンジンを停止し、スパークプラグキャップを外してください。

### 1-2. 潤滑

1. 刈り刃コントロールの軸受部をシーズンごとに少なくとも1回 潤滑油などで潤滑してください。刈り刃コントロールは両方向に自由かつスムーズに操作できる必要があります。  
図6-1 参照



### 1-3. デッキの手入れ

本機器の使用後は、刈り取った芝生や堆積物の詰まりを防ぐため、機器本体底面/デッキ内部をクリーニングしてください。

1. スパークプラグキャップを取り外します。芝刈り機のカソリンを空にしてください。
2. 芝刈機を傾けてしっかりと押さええます。



**警告！** 芝刈り機はいかなる方向にも90度以上傾けないでください。また、本機器を長時間傾けたままで放置しないでください。エンジン上部にガソリンが漏れて、始動トラブルの原因になります。

3. 掃除用具を使用して本体底面をクリーニングしてください。

## 2. エンジンの手入れ

芝刈機の性能を良好に保つために必要なエンジンのメンテナンスをしてください。

1. エンジンオイルのレベルはゲージを確認して維持してください。
2. 通常の条件下では、25時間ごとにエアクリナーを点検してください。大量な塵がある場所では、数時間ごとにクリーニングを行ってください。通常、エンジンの性能が低下したり、シリンダー内にガソリンを吸い込み過ぎて点火しなかったりする現象が起こる場合は、エアクリナーの点検が必要な兆候です。
3. シーズンごとにスパークプラグをクリーニングしてください。芝刈機を使うシーズンの初めにスパークプラグを交換することをお勧めします。
4. 布またはブラシを使用して定期的にエンジンをクリーニングしてください。エンジン上部は常に清潔に保ち、適切な空気の循環を得られるようにしてください。マフラーの周辺から芝生、汚れ、堆積物を完全に除去してください。

# 点検

# 7

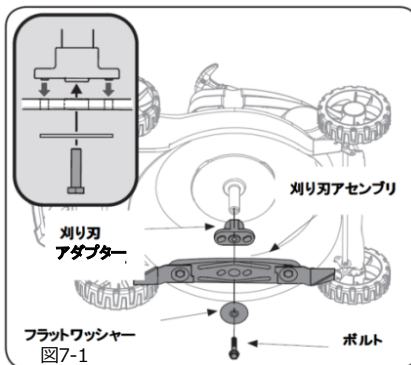
## 1. 刈り刃の手入れ



**警告！** 刈り刃を交換するときには、手を保護するために厚い手袋または、厚い布などを使って刃を持ってください。

定期的なアダプターに破損がないか検査してください。特に、異物にぶつかったときに必要であれば交換してください。下記の指示に従って刈り刃を交換してください。

1. スパークプラグからスパークプラグキャップを外してください。エアクリナーとキャブレターが上になるように芝刈機を傾けて下さい。
2. 刈り刃アセンブリとアダプターをエンジンクランクシャフトに固定しているボルトとフラットワッシャーを取り外してください。
3. クランクシャフトから刈り刃アセンブリとアダプターを外してください。



**警告！** 高速で回転するとき、取り付けバランスが悪い刈り刃は過度の振動を引き起こすことがあります。芝刈機に損害を引き起こすことがあり、人身傷害を引き起こすことがあります。

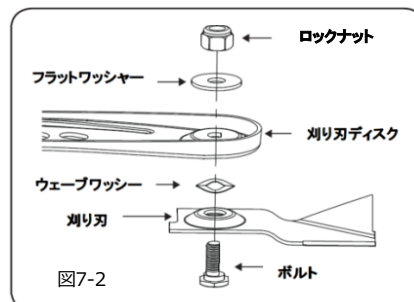
4. 刈り刃は一組で交換することを推奨します。刈り刃の交換は以下のステップに従ってください。
  - a. ロックナット、フラットワッシャー、ウェーブワッシャーと六角ボルトを取り外すことによって、各刈り刃を取り外してください。
  - b. 図7-2に示すように、新しいハードウェアキットで、新しい刈り刃を付けてください。

5. クランクシャフト表面と刈り刃アダプターの内表面に潤滑油を差して下さい。エンジンのクランクシャフトに刈り刃アダプターを取り付け、さらに刈り刃アセンブリをアダプターに取付けてください。刈り刃の羽の無い面を地面に向けてるように取り付けます。図7-2 参照。
6. フラットワッシャーを刈り刃アセンブリに取り付けて下さい。
7. 六角ボルトを交換して、38ft/lb(52Nm)~50ft/lb(68Nm)のトルクで締め付けて下さい。

芝刈機を安全作業するために、定期的にボルトのトルクをチェックしてください。

## 2. シーズンオフの保管

1. 徹底的に芝刈機をきれいにし、各所に潤滑油を塗ってください。
2. 錆びを止めるために、グリースを芝刈機の刈り刃に塗布してください。
3. エンジンはガソリンを抜き、ごみや塵、汚れを除去してください。
4. 本機器を高圧洗浄機で洗浄しないで下さい。
5. 清潔、乾燥した所で芝刈機を保管してください。腐食性材料（例えば肥料）の近くに保管しないでください。
6. 動力設備を換気の良くないところ又は金属の貯蔵庫に保管するときには、設備のさびを止めるため保管する前に、潤滑油又はシリコンを塗布してください。特にケーブル及び可動部品に塗布してください。





問題	原因	対応策
エンジンが 始動しない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.コントロールレバーを握っていない。</li> <li>2.スパークプラグが接続されていない。</li> <li>3.燃料タンクが空になっている。 または燃料が古い。</li> <li>4.エンジンにプライマーから燃料が送られていない。 (プライマーが装備されている機種)</li> <li>5.スパークプラグの故障。</li> <li>6.燃料ラインの詰まり。</li> <li>7.エンジンのシリンダー内のガソリンが過大になり点火しない。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.コントロールレバーを握る。</li> <li>2.スパークプラグを接続する。</li> <li>3.新しい燃料をタンクに入れる。 古い燃料を出して、新しい燃料を入れる。</li> <li>4.「操作」セクションの説明に従って、プライマーから燃料を送る。</li> <li>5.スパークプラグをクリーニングする、調整する または、交換する。</li> <li>6.燃料ラインをクリーニングする。</li> <li>7.数分間待ってから再始動する。 プライマーからエンジンに燃料を送らない。</li> </ol>
エンジンの動作が 不安定	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.スパークプラグが緩んでいる。</li> <li>2.燃料ラインの詰まり。または燃料が古い。</li> <li>3.燃料タンクに水または塵がたまっている。</li> <li>4.エアクリーナーが汚れている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.スパークプラグを接続して締める。</li> <li>2.燃料ラインをクリーニングし、新しい燃料をタンクに充填する。</li> <li>3.燃料タンクを空にする。燃料システムをクリーニングする。</li> <li>5.エアクリーナーを掃除する、または、交換する。</li> </ol>
エンジンが 過熱している	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.エンジンオイルの容量が少ない。</li> <li>2.エンジンの冷却排気が制限されている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.エンジンオイルを規定量入れる。</li> <li>2.エンジンの周囲や上部をクリーニングする。</li> </ol>
アイドリング不良	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.スパークプラグの汚れ、破損。 スパークプラグのギャップが狭い、またはギャップが広い。</li> <li>2.エアクリーナーが汚れている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.スパークプラグを清掃する。 スパークプラグのギャップを.030"に調整する。 または、スパークプラグを交換する。</li> <li>2.エアクリーナーを掃除する。 または、新しいエアクリーナーに交換する。</li> </ol>
過度な振動	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.刈り刃が緩んでいる、またはバランスを失っている。</li> <li>2.刈り刃が曲がっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.刈り刃とアダプターを締める。刈り刃のバランスを取るまで調整する。または、刈り刃を交換する。</li> <li>2.刈り刃を交換する。</li> </ol>
芝刈機が 芝を刈らない	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.芝が湿っている。</li> <li>2.芝の背が高すぎる。</li> <li>3.刈り刃が切れにくくなっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.湿った状態の芝生を刈らない。</li> <li>2.必ず高い刈り高で芝生を刈ってください。それから順に刈り高を下げてゆき、希望の刈り高で刈るようにする。</li> <li>3.刈り刃を交換する。</li> </ol>
芝が不均一に刈れる	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.刈り刃が切れにくくなっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.刈り刃を交換する。</li> </ol>



# BL17 (手押式芝刈機) パーツリスト

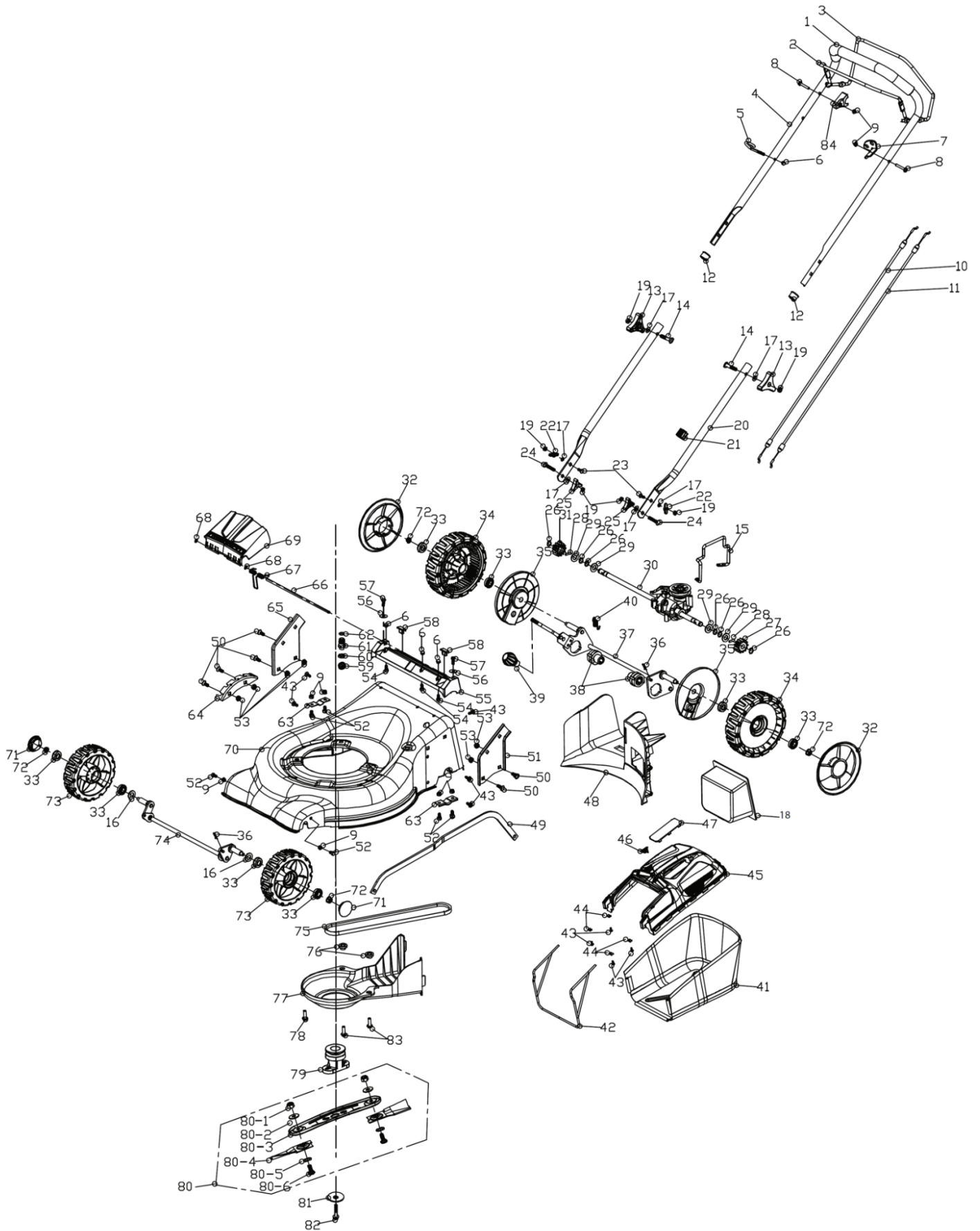
11B-H7SC

1	20340060130	フォームグリップ	32	20070070002	グラスキャッチャー下部バッグ
2	70540083130	ブレードコントロールレバー	33	70020060000	トップカバーフレーム
3	60060590000	フランジボルト M6×30	34	20080080000	グラスキャッチャートップカバー
4	20030030000	ブレード制御レバー停止ブロック	35	20090020000	トップカバーインサート
5	70500550130	上部ハンドル	36	20060050000	トップカバーアウトレット
6	60150080000	セルフロックングナット	37	60040020000	キャリッジボルト
7	70230090000	ロープガイド	38	70180310000	刈高調整 バー
8	60130020000	ナット	39	60060520000	六角ボルト M6X12
9	70050120000	ケーブルブラケット	40	70070430000	左ハンドルブラケット
10	70810150000	ブレーキケーブル	41	60150020000	セルフロックナット
11	20350010000	エンドプラグ	42	20390020000	後部ディスチャージブラケット
12	20040070000	ノブ	43	60060540000	六角ボルト
13	60110040000	キャリングリングボルト M8X50	44	60190030000	平ワッシャー ø6xø18x1.6
14	70040070000	スプリングワッシャー	45	60170600000	セルフタップスクリュー
15	60190140000	フラットワッシャー ø8.4xø16x1.6	46	20390030000	後部ディスチャージプラグ
16	60100030000	六角フランジボルト	47	60170290000	セルフタップスクリュー
17	60140080000	六角ナット M8	48	60370020000	"O" リング ø11.2xø2.65
18	70520290000	下部ハンドル	49	20460010000	ウォーターノズル
19	20240060000	ケーブルガイド	50	60160010000	ナット M12X1.25
20	20040010000	ノブ	51	20590020000	ケーブルストッパー
21	60040160000	キャリッジボルト	52	70030020000	後部ドアピボット
22	60040140000	キャリッジボルト	53	60380240000	ねじりばね
23	20040050000	ノブ	54	60220010000	ロックワッシャー
24	20620240000	ハブキャップ	55	20380080000	後部ディスチャージガードア
25	60150090000	セルフロックナット	56	70040100000	ワッシャー
26	60010330000	ボールベアリング	57	70070440000	右ハンドルブラケット
27	20880360000	7"ホイールアッセンブリー	58	70250140000	高さ調整ブラケット
28	60300030000	コッターピン	59	70740930049	デッキ
29	70850710000	後輪車軸アセンブリ	60	20880350000	6 "ホイールアセンブリ
30	20270010000	高さ調整グリップ	61	70840230000	前輪車軸アセンブリ
31	70130390000	17 "スイングブレードアッセンブリー	62	60170010000	六角セルフタップスクリュー
31-1	60150080000	セルフロックナット	63	70140500000	ブレードアダプター
31-2	70040070000	ワッシャー			
31-3	70110050000	17" ブレードディスク			
31-4	70130920000	17" スウィングブレード			
31-5	60100090000	ウェーブワッシャー			
31-6	60100030000	ボルト			

# 自走式芝刈機 BL17SP

Model 12B-H75C

## 分解図

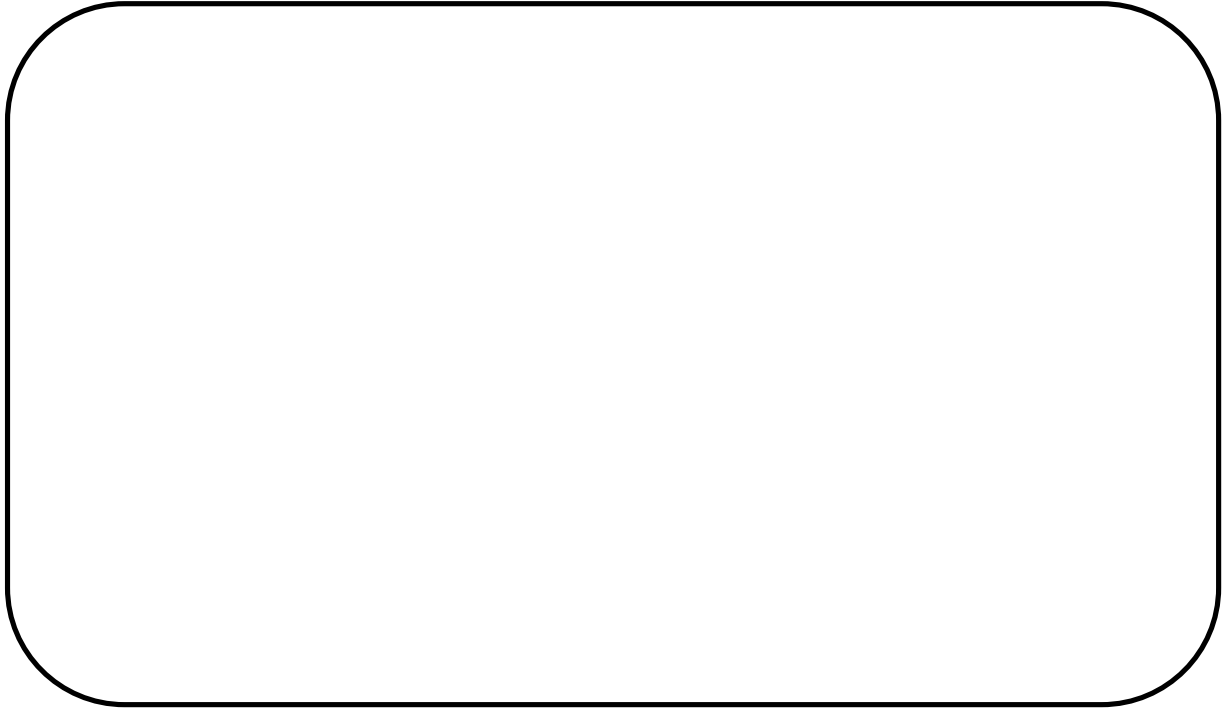


# BL17SP (自走式芝刈機) パーツリスト 12B-H7SC

1	20340060130	フォームグリッブ	46	20060050000	トップカバーアウトレット
2	70540083130	ブレードコントロールレバー	47	20090020000	トップカバーインサート
3	70550070000	ベイルドライブ制御	48	20400120000	後部ドア
4	70500550130	上部ハンドル	49	70180320000	刈高調整 バー
5	70230090000	ロープガイド	50	60040020000	キャリッジボルト
6	60130020000	ナット	51	70070430000	左ハンドルブラケット
7	70050120000	ケーブルブラケット	52	60060520000	六角ボルト M6X12
8	60060590000	フランジボルト M6×30	53	60150020000	セルフロックナット
9	60150080000	セルフロックナット	54	60060540000	六角ボルト
10	70810150000	プレーキケーブル	55	20390020000	後部ディスチャージブラケット
11	70780240000	SPケーブル	56	60190030000	平ワッシャー ø6xø18x1.6
12	20350010000	エンドプラグ	57	60170600000	セルフタップスクリュー
13	20040070000	ノブ	58	20390030000	後部ディスチャージプラグ
14	60110040000	キャリングリングボルト M8X50	59	60370020000	"O" リング ø11.2xø2.65
15	70050340000	ベルトガイド	60	20460010000	ウォーターノズル
16	60180110000	ウェーブワッシャー	61	60160010000	ナット M12X1.25
17	60190140000	フラットワッシャー ø8.4xø16x1.6	62	20590020000	ケーブルストッパー
18	20160140000	グラスプラグ	63	70290200000	ブラケット
19	60140080000	六角ナット M8	64	70250150000	高さ調整ブラケット
20	70520290000	下部ハンドル	65	70070440000	右ハンドルブラケット
21	20240010000	ケーブルガイド	66	70030020000	後部ドアヒポット
22	20040010000	ノブ	67	60380240000	ねじりばね
23	60040160000	キャリッジボルト	68	60220010000	ロックワッシャー
24	60040140000	キャリッジボルト	69	20380080000	後部ディスチャージガード
25	20040050000	ノブ	70	70740950000	デッキ ASM
26	60240060000	ワッシャー	71	20620240000	ハブキャップ
27	70300170000	左ギア	72	60150090000	セルフロックナット
28	60290010000	キー	73	20880350000	6 "ホイールアセンブリ
29	60200310000	ワッシャー	74	70840240000	フロントアクスル ASM
30	70860530000	トランスミッション	75	60320300000	ベルト
31	70300180000	右ギア	76	70150240000	スペーサー
32	20620250000	ホイールカバー 7 "	77	20660180000	ベルトカバー
33	60010330000	ボールベアリング	78	60170010000	六角セルフタップねじ
34	20880103000	ホイール 7 "	79	70140510000	アダプター
35	20610150000	ホイール 7 "	80	70130390000	17 "スイングブレードアッセンブリー
36	60300030000	コッターピン	80-1	60150080000	セルフロックナット
37	70850730000	リアアクスル ASM	80-2	70040070000	ワッシャー
38	20430030000	リアアクスルブッシュ	80-3	70110050000	17" ブレードディスク
39	20270010000	高さ調整グリッブ	80-4	70130920000	17" スウィングブレード
40	60410680000	スプリング	80-5	60100090000	ウェーブワッシャー
41	20070070002	グラスキャッチャー下部バッグ	80-6	60100030000	ボルト
42	70020060000	トップカバーフレーム	81	60200240000	スプリングワッシャー
43	60170290000	セルフタップスクリュー	82	60100030000	六角フランジボルト
44	70040100000	ワッシャー	83	60170490000	セルフタップスクリュー
45	20080080000	グラスキャッチャートップカバー	84	20030030000	ブレード制御レバー停止ブロック



— ご購入店・お問い合わせ先 —



— MTD 日本正規輸入元 — **a+** 株式会社 エー・プラス  
〒396-0217 長野県伊那市高遠町上山田86 Phone.0265-94-6121